

リスキリングを通じたキャリアアップ支援事業 四次公募

審査委員からの総評コメント

四次公募で受け付けた申請について、審査項目ごとに、審査委員からいただいた総評コメントを公開致します。五次公募以降の申請の際の参考として、ご活用ください。

審査項目	コメント
<p>ア. 提案内容において、ターゲット層の課題・ニーズ及び転職先の産業・企業の課題・ニーズが適切に把握されており、それらを繋ぐ一貫性のある取組内容（キャリア相談対応、リスキリング提供、転職支援）となっているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> リスキリング提供について、必ずしも最先端のスキルを習得できる内容である必要はないが、想定される転職先のニーズがあるスキルを習得できる講座内容であることや、スキル習得を通じて転職につながる可能性を丁寧に説明されていることが望ましい。 転職先の産業・企業の課題・ニーズを把握できていることに説得力を持たせる上では、労働市場において必要とされる人材やスキルの規模が定量的に説明されていることが望ましい。
<p>イ. 各プロセス（広報、キャリア相談対応、リスキリング提供、転職支援）で質を高めるための工夫がなされているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 特定の地域でサービスを提供する場合は、当該地域の特性やニーズを把握し、これらを踏まえた各プロセスにおける工夫が具体的に説明されていることが望ましい。 転職先で必要なスキルによっては、座学による講座受講だけでなく、実践的な経験を積むことができるリスキリング講座であることが望ましい。 集客から支援開始、講座受講開始、転職までのプロセスにおいて、離脱防止の工夫が提案書から読み取れることが望ましい。
<p>ウ. 提案内容を実施するに当たって、実現性が高い実施体制、スケジュール、支出計画等になっているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 複数の事業者と連携して申請する場合には、キャリア相談、リスキリング提供、転職支援を一体的に行うことができるよう、複数事業者間での連携の実効性が丁寧に示されていることが望ましい。 成果目標を達成するために必要となる体制が丁寧に検討され、必要な従事者の人数が確保されていることが望ましい。 計上している経費の必要性が説得的に説明されているとともに、費用対効果を意識して経費が算出されていることが望ましい。
<p>エ. 本事業により特に高い成果が期待できるか（社会に与えるインパクト、リスキリング講座やサービスの新規性・独創性、転職率、類似事業での実績、賃金引上げの度合い等）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社会的なニーズである人材不足産業や成長産業への労働移動を意識した提案が行われることが望ましい。 既存の採択事業者と類似した事業を実施しようとする場合には、当該事業者との差別化ポイントが丁寧に説明されていることが望ましい。

※本総評コメントは、今後の提案に役立てていただくため、委員審査の中で、提案に当たって考慮されていることが望ましいとされたポイント、他の提案と差別化を図ることができる可能性があると考えられたポイント、低い評価となる恐れのあるポイントをまとめたものです。委員審査の内容は非公開であり、本コメントについてのご質問にはお答えすることはできませんので、ご了承ください。